

## 三鷹市 意見を聴く会 議事概要

日時：平成18年2月13日（月） 19時00分～20時30分

場所：三鷹市教育センター

主催：国土交通省及び東京都

協力：三鷹市

参加者：住民7名

|       |   |
|-------|---|
| 国土交通省 | 山本 東京外かく環状道路調査事務所長<br>川端 東京外かく環状道路調査事務所 副所長<br>鈴木 東京外かく環状道路調査事務所 調査課長 |
| 東京都   | 山口 外かく環状道路担当 参事<br>臼田 外かく環状道路担当 課長<br>藤井 外かく環状道路担当 課長補佐               |
| 三鷹市   | 藤川 都市整備部 調整担当部長   |

提示資料：①東京外かく環状道路（関越道～東名高速間）についての考え方  
②外環の地上部の街路について  
③東京外かく環状道路東京圏自動車専用道路網図  
④外環ジャーナル第20号、第21号  
⑤外環（関越道～東名高速）計画概念図（4/10、5/10、6/10）  
⑥東京外かく環状道路（関越道～東名高速）これまでの検討の総括  
⑦東京外かく環状道路（関越道～東名高速）三鷹市域の環境保全とまちづくりについて  
⑧外環オープンハウス、意見を聴く会アンケート結果（三鷹市）  
⑨三鷹市意見を聴く会議事概要  
⑩「東京外かく環状道路（関越道～東名高速間）についての考え方」及び「計画概念図」に対するご意見の整理  
⑪東京外かく環状道路（関越道～東名高速間）環境への影響と保全対策

次第：1 開会 2 あいさつ 3 出席者紹介 4 資料説明 5 意見交換 6 閉会

### 議事概要

#### 1 開会

#### 2 あいさつ

##### 国土交通省

- ・これまで4年間、外環の必要性について様々な意見を頂き、議論をしてきた。
- ・昨年9月に外環の「考え方」を発表し、それに基づき計画概念図や模型を作成し検討を進め、また、「環境への影響と保全対策」も発表した。
- ・「考え方」、「計画概念図」及び「環境への影響と保全対策」について説明し、計画の具体化の内容や環境に関するみなさまの意見を伺いたい。

#### 3 出席者紹介

#### 4 資料説明

#### 5 意見交換

意見：おもな意見は以下のとおり。

##### 【外環の本線について】

- ・外環の計画が具体的になり、段々と心配になってきた。外環が完成するのは何年先のことなのか。生殺しにされているようで困る。

（回答：国土交通省）

- ・最も順調に進んだとしても外環の都市計画変更手続きに1、2年、それから用地買収を行い、工事に約10年かかる。順調に計画が進んだとしても完成までに約14、5年はかかる。

（回答：三鷹市）

- ・外環は市にとってメリットもあるがデメリットもあり、計画は簡単に進んでいかない。実際に外環の計画が進んだ場合には、地元の方々の協力が必要である。

【まちづくりについて】

- ・中央ジャンクションによって周辺の道路が遮断されるのではないか。

(回答：国土交通省)

- ・地元の意見を聴きながら環境施設帯に生活道路を整備する等の検討をしたい。

(回答：三鷹市)

- ・周辺道路が遮断されないように付け替え等をして道路の機能を確保したい。

【環境影響について】

- ・この周辺は換気所からの排気ガスの影響が大きそうで心配である。

- ・換気所をジャンクションやインターチェンジのみに設置するだけで、周辺の大気への影響は大丈夫なのか。

- ・光化学スモッグが起こらないのか。

(回答：国土交通省)

- ・換気所ではトンネル内の空気を処理して空高く吹き上げていることを考えている。

- ・光化学スモッグは予測できない。大気への影響は自動車の単体規制等によって大気質が改善している。

【用地・補償について】

- ・外環整備に関連する周辺道路の整備によって、自分の農地が分断されそうで心配である。

- ・現在計画されている周辺道路の計画線を変更することは可能なのか。周辺道路の幅員15mは広いのではないか。

(回答：国土交通省)

- ・インターチェンジを利用する交通の集中を処理するためには周辺道路の整備が必要と考えている。現在は市の意見等を聴きながら検討している段階である。

- ・外環ができるまでに整備すべき道路を検討しなければならないと考えている。

(回答：東京都)

- ・いろいろな方法で土地の交換等を行い、農地が集約できるような検討も可能性がある。

- ・一人の都合で計画線を変えるわけにはいかないが、地域の方々が協力してまちづくりとして要請すれば、変更できるかもしれない。

(回答：三鷹市)

- ・インターチェンジをつくる場合に、周辺の道路をどうするか現在検討中である。都は必要としているが、外環がどのようになるのかははっきりしないので市としての意見は出していない。

- ・ジャンクション周辺でどの道路を整備するかは、2、3年で答えを出さなければならない問題と考えている。ぜひ地元の意見がほしい。

- ・生産緑地の問題はあるが、相続の発生した土地を国や都に買い取ってもらい、代替地として農業が続けられるような対策を考えている。

- ・農業の続けられる対策等を含めて周辺地域のまちづくりを行えるかが、外環ができるかどうかの分かれ道になるのではないか。

【進め方について】

- ・意見を聴く会のような地域との話し合いはまだ開催するのか。

(回答：国土交通省)

- ・2月の意見を聴く会は本日の三鷹市で終了するが、今後も開催したい。

(回答：三鷹市)

- ・北野地域では地域の話し合いとは別にしっかり勉強会をやっていかなければならないと考えているので、ぜひ協力してほしい。

